





○第9回県政ひざづめ談議の結果概要

開催日時	平成25年10月23日(水) 午後3時から午後4時30分頃まで
対話テーマ	妊娠、出産後の子育て支援
対話場所	甲府市丸の内 「県庁防災新館4階 402会議室」
参加者	(社)山梨県助産師会関係者等 13名
参加者の 主な発言	<ul style="list-style-type: none"> ・山梨県助産師会は、日本一会員の少ない助産師会だと思うが、その中で、各会員がそれぞれの場所で、県内の妊婦さんのために母乳外来などの活動を行っている。 ・育児は自分の予想と違って、本当に大変で、ふさぎ込んでしまった。そんな時に気軽に行って育児指導や相談を受けられる場所があれば、もっと育児が楽しくできるのでないかと思う。 ・産後は、新しい家族を迎えて新たにスタートする時なので、産後ケアセンターをつくるのであれば、居心地の良い、家族が家族として出発できる場所にしてあげることができれば良いと思う。 ・県では、子育てに関していろいろな検討をされていると思うが、助産師は、産後ケアのことだけではなく、幅広く活動しているので、助産師会をもっと活用していただければと思う。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
知事の 主な発言	<ul style="list-style-type: none"> ・助産師会の方は電話相談やお助け助産師さんの活動を通じて、出産後のお母さん方を支援していただいているところであり、感謝申し上げます。 ・県外から来た人は、実家が遠くて親を頼れないし、友達もいない。そんな時には、本当に助産師さんが助け舟になるのだと思う。 ・産後ケアセンターの検討を始めたところだが、世田谷のセンターは非常にうまくいっているようなので、これらをモデルにしながら検討してみようと思っている。 ・産後ケアセンターは必要不可欠な施設であり、これから広がっていくと思う。 ・お母さん方の苦勞が良く分かったので、皆さんに役立つものをつくるように努力していきたい。 ・助産師さんというのは、非常に大事な役割を担っているのので、これからも頑張ってもらいたい。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>